



喜楽倶楽部

第13号

社会福祉法人 北海道伊達博光会

〒 059-0157
伊達市向有珠町160-7
E-mail Kirakuen@violin.ocn.ne.jp

ともに喜び、ともに楽しむ！
TEL 0142-38-3001
FAX 0142-38-3002

発行責任者 施設長 相田寛幸



乾杯！(ラガー！)おいしい！

舞二年太鼓三年
笛五年鼓八年謡八年
(芸能を一通りおぼえるまでの必要な年月を言ったもので、上手といわれるには、この基礎ができてからが勝負で、本当の修行が続くものとおもわなければならぬ)
介護保険制度の歩みや私達職員の未熟さをなぞっているような「ことわざ」ですが、平成十五年四月の介護保険の単価改正や平成十七年の制度の再検討を含めて、とにかく「現在」を最大限有意義に活かして努力し「乾杯」しましょう。

お知らせ

* ホームヘルパー *

日常生活で困っている事はありませんか？
当事業所のホームヘルパーが訪問して身の回りのお手伝いをいたします。

- * 家事援助 (例) 1時間 153円 (自己負担額)
調理、掃除、洗濯、買い物など
- * 身体介護 (例) 1時間 402円 (自己負担額)
食事、排泄、入浴、洗髪、清拭、衣類着脱の介護や通院の介助など
- * 複合型介護 (例) 1時間 278円 (自己負担額)
家事援助と身体介護を行います。

お気軽にお申し込みください！

* 居宅介護支援事業所 *

* 介護サービス計画等、介護支援専門員がご自宅に伺って、ご相談を受けます。
申し込みをお待ちしております！

絵手紙・作品



畑中幸子様



三品ツル様



白山トメ様



武藤キヨノ様

スナップ4コマ



午後のひととき



ゲーム大会紅組サポーター



ショッピング中のひと休み



職員おいらんショー

編集後記

先日、社会福祉主事資格通信教育の面接授業で葉山に行き、福祉のエッセンスを学んで来ました。

今後尚一層話題・情報を盛り込んだ広報をお届けしたいと思えます。
(大)



喜楽園案内図

園外散歩・散策



パチラー記念堂・園から徒歩5分

アイヌの父と慕われたジョン・パチラー氏は英国に生まれ、英国聖公会の宣教師として北海道に赴任してきました。札幌でアイヌのひとたちの生活と病に苦しむ姿を見て、彼らに一生を捧げる決意をし、小学校（愛隣学校）、無料の病院を設立。また宣教師を辞した後も北海道に残り、人生の大半をアイヌ民族の為に尽くしました。この石造りのモダンな建物は昭和十二年に建てられたものです。パチラー氏にとって有珠町は終焉の地となりました。

宍戸さい様もうすぐ102歳

〔お元氣インタビュー〕

オハコの唄は

おてもやん

好きな食べ物は

ヨーグルトとつけ物

趣味は

オセロ（実習生よりうまい）

折り紙

特技は

トウモロコシの皮で

「わらじ」をあみます



自作の紙細工（孔雀）を持って

平成13年度中央競馬馬主社会福祉財団助成事業



外壁塗装改修工事完了

平成十三年度助成事業により、施設外壁塗装改修工事が完了し、落ち着いたベージュ色にリニューアルしました。

中央競馬馬主社会福祉財団並びに函館馬主協会を始め関係者各位の皆様のご協力に、感謝の意を表します。（助成金額 六百万円）

ありがとうございました！

平成14年度喜楽園

基本方針

WELL-BEING

入園者・利用者の皆様から選ばれる「喜楽園」を、目指します。

私達は、安定した事業・業務内容で安全性に配慮し、安心できるケアの提供により、利用される皆様のより良い生活を支援します。

平成13年度事業報告・決算報告

社会福祉法人北海道伊達博光会
法人本部
理事会開催4回・内部監査4回・
評議員会開催3回・苦情解決委員会
（第三者委員会）1回
北海道胆振支庁による定時運営指導と
介護保険全5事業の実地指導（定期）
を受ける。
中央競馬馬主社会福祉財団助成事業
により喜楽園外壁塗装改修工事を完了
しました。

介護老人福祉施設
入所定員60名
ホーム稼働率九六・三％
平均要介護度三・一三
平均年齢八六・一歳
ショートステイ
利用定員六名
延べ利用日数一五六〇日
ショート稼働率七一・二％
訪問介護
実利用人数五四名
延べ利用時間数六〇五二時間
デイサービス
開所日数三六一日
利用定員一日二五名
延べ利用者数七三一名
定員に対する稼働率七八％
居宅介護支援
月平均ケア計画作成数一〇〇件
介護認定訪問調査件数二四〇件

総合貸借対照表

(自)平成13年4月1日(至)平成14年3月31日

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	151,354,508	流動負債	48,371,190
固定資産	430,586,854	固定負債	21,916,440
		負債合計	70,287,630
		純資産の部	
(基本財産)	(323,278,370)	基本金	204,296,956
		国庫補助金等特別積立金	122,006,800
		その他の積立金	111,467,414
(その他の固定資産)	(107,308,484)	次期繰越活動収支差額	73,882,562
		純資産合計	511,653,732
資産の部合計	581,941,362	負債及び純資産の部合計	581,941,362

脚注

1・減価償却の累計額 243,123,580円